

No.5 駅周辺 まちづくりニュース

このまち、もっと好きになる。

Vol.4

発行日：令和8年7月

モノレールの延伸を見据えた（仮称）No.5 駅（以下「No.5 駅」）周辺のまちづくりを検討するため、地域のみなさまと武蔵村山市が協力し、協議会を実施しています。

このニュースでは協議会の様子をお届けします。

第4回協議会を開催しました！

はじめに ...

令和8年7月18日（土）に第4回 No.5 駅周辺まちづくり協議会を開催し、活発な意見交換が行われました。

今回は「道路・交通ネットワーク」と「地域資源」をテーマとして協議を行いました。

委員意見の振り返り

事務局より、第3回まちづくり協議会にて出された委員意見の要旨について確認しました。



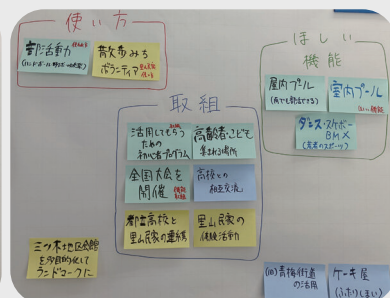
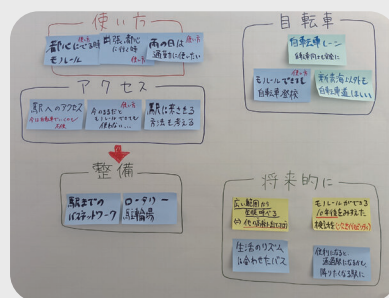
意見交換 「道路・交通ネットワーク」と 「地域資源」について

道路・交通ネットワークとして、駅へのアクセス方法を踏まえた駅前整備や自転車通行空間等について意見が出されました。

また、モノレールが開通する頃は交通の在り方が変化していると考えられることから、次世代モビリティについての意見も出されました。

地域資源としては、総合体育館や里山民家にほしい機能や活用方法等について意見が出されました。

次回から、これまでの意見を基に提言の内容について検討し、取りまとめを行います。



総合体育館について

- ・ 武蔵村山市内には屋内プールがないので、屋内プールがほしい。
- ・ 誰もが参加出来る、初心者向けのスポーツプログラムを増やしていきたい。
- ・ ダンスやスケートボード、BMX 等が出来る場所があると良い。
- ・ 高齢者や小さい子ども連れの方も楽しめる場所になると良い。駅から総合体育館までの移動手段もあわせて考えたい。
- ・ スポーツ大会を開催して集客力を増やしたい。

里山民家について

- ・ 花壇の整備や草刈り等の体験活動を増やし、周知したら訪れる人も増えると思う。
- ・ 古民家カフェがあると理想的である。

その他意見

- ・ 旧青梅街道は歴史的な雰囲気が残っており、里山民家につながる道でもあるため、散策して楽しいまちなみが形成されると良い。
- ・ 美味しいケーキ店があるのでもっと知ってもらえると良い。
- ・ 武蔵村山高校や市内の中学校と連携して地域資源を相互利用するとよい。

道路・交通ネットワーク

道路について

- ・ 大型バスやトラックが通ると風で煽られて危険を感じるため、自転車通行空間が整備されると良い。
- ・ 新青梅街道以外にも自転車通行空間があると良い。
- ・ 駅へ向かう道は歩道と自転車通行空間の確保が理想的である。

交通ネットワークについて

- ・ 車で移動する人が多いため、駅前にロータリーや送迎スペース、駐車場・駐輪場の整備が必要である。
- ・ モノレールが開通する 10 年後を見据え、次世代モビリティ等の移動手段の多様化を含めて検討する必要がある。
- ・ 交通ネットワークが充実し、駅から離れた場所に住んでいる人もモノレールを利用しやすくなると良い。
- ・ 駅と周辺地域を結ぶ交通ネットワークが市内を網羅するようになると良い。
- ・ 将来的に MM シャトルを運行する場合は、通勤・通学の時間帯は 15 分に 1 本程度、日中は 30 分に 1 本程度が良い。

次回とこれからの流れ

次回「第 5 回協議会」

日 時	令和 8 年 8 月 22 日 午前 9 時 30 分から (2 時間程度)
場 所	武蔵村山市民会館 さくらホール 展示室
テーマ	協議結果のとりまとめ

01

最初

キックオフ

- ・ 自己紹介
- ・ 趣旨説明
- ・ 意見交換
- ・ 第 1 回協議会

02

中間

テーマ別協議 【テーマ】

- ◆土地利用
- ◆道路・交通ネットワーク
- ◆景観形成 等
- ・ 第 2 回協議会
- ・ 第 3 回協議会
- ・ 第 4 回協議会

03

終わり

提言書の 検討

- ・ 協議結果の
取りまとめ
- ・ 第 5 回協議会
- ・ 第 6 回協議会

問合わせ先 武蔵村山市 都市整備部 沿線まちづくり課 沿線まちづくり計画係

TEL:042-565-1111 (内線 279)

ホームページ <https://www.city.musashimurayama.lg.jp/shisei/shisaku/machizukuri/1002063/1022320/1022166.html>

